平成17年度予算を可決
三項目に意見を付す

二月二十四日の本会議において、市長から平成十七年度の市政方針の説明が行われ、一般会計予算など十一議案が提出されました。提案された平成十七年度予算規模は、一般会計は五百三十五億八千六百万円（前年度対比八・五％減）で、六特別会計を加えた総額は千三十三億二千八百四十万円（同四・一％減。減税補てん債の借り換え分を除いた実質伸び率は、同〇・九％減）でした。

【予算等審査特別委員会で審査】

議会では、三月一日と二日の本会議において、新年度予算などに対する各会派の代表質問を行った後、議員十名で構成する予算等審査特別委員会（委員長＝和田猛美議員、以下「委員会」という。）を設置し、その後三月二十三日まで七日間にわたって審査を行いました。

委員会では、市長が所信表明で述べている鎌倉固有の風土や市民生活はもとより、さまざまな施策の積み重ねにより醸し出される「鎌倉らしさ」をさらに磨き上げるとともに、新たな鎌倉の魅力の創造へ向けた、たゆまぬ努力を続け、次代を担う子どもたちへ継承していくことを基本とした、「子どもたちの未来のために―新生鎌倉創造予算」の内容はどのようなものなのか、さらに第三次鎌倉市総合計画改定後期実施計画の諸事業がどのように予算に盛り込まれているのか、事業の優先度や緊急度などの点に着目し、慎重に審査を行いました。

担当部課への質疑を行った後、市長・教育長に出席を求め、重要な施策について質疑を行い、その見解をただしました。

その後、採決に入り、一般会計及び下水道事業、大船駅東口市街地再開発事業、国民健康保険事業、介護保険事業特別会計予算を多数の賛成により、老人保健医療事業、公共用地先行取得事業特別会計予算を総員の賛成により可決し、審査をすべて終了しました。

【本会議で一般会計予算を可決】

三月二十三日の本会議において、委員会における審査結果が委員長から報告されました。続いて各会派から、諸議案に対する討論に続き、採決に入り、委員会の結果と同様に、一般会計及び下水道事業、大船駅東口市街地再開発事業、国民健康保険事業、介護保険事業特別会計予算を多数の賛成により、その他二特別会計予算を総員の賛成により可決しました。

なお、議会では一般会計予算について今後の行政執行に向けて三つ意見を付しました。要旨は次のとおりです。

《自治会・町内会支援と地域社会の再生》

地域社会における市民活動の重要性を十分理解し、自治会・町内会との連携を深め、地域社会自らの再生若しくは活性化が図れるよう、自治会・町内会などの特性や自主性に即した協力・支援に積極的に取り組むよう要望しました。

《保健医療福祉センターの早期建設》

「深沢地域の新しいまちづくり基本計画」が新たに行政計画として策定されたこととこれまでの保健医療福祉センター構想の検討経過を踏まえ、同センターを深沢地域の新しいまちづくりの大きな核の一つとして位置づけ、早期建設が図れるよう要望しました。

《学校の安全対策の充実》

児童・生徒の安全を確保することが急務であることから、保護者や学校関係者の意見を十分聴取し、地域住民、関係機関との協議・調整を緊密にする中で警備の充実強化など、学校の安全対策について一層の努力を要望しました。

（第三次鎌倉市総合計画における将来都市像の実現に向けた「六つの将来目標」の柱とその分野別に見た、新年度予算の主な事業は以下のとおりです。なお、〇は継続事業、●は新規事業を指します）

来訪者の把握と不審者の侵入防止のためのインターホンシステム

主な事業

人権を尊重し、人との出会いを大切にするまち

【平和・人権】
〇平和推進事業
〇人権施策の推進
●かまくら人権フェスティバルの実施

歴史を継承し、文化を創造するまち

【歴史環境】
〇世界遺産一覧表への登載の要請

【文化】
〇文化・教養施設整備計画の策定及び実現方途の検討

都市環境を保全・創造するまち

【みどり・公園】
●鎌倉中央公園拡大区域（台峯）の整備
〇腰越・広町の保全・整備
●近郊緑地特別保全地区の指定
〇緑の基本計画の見直し
〇緑地の買い入れ（天神山緑地）
〇緑地保全基金への積み立て
〇鳥獣保護管理対策の推進

【生活環境】
〇ごみの分別収集システムの運営
●容器包装プラスチック分別収集の全市実施
●落書き防止条例の施行
●路上禁煙対策の実施

【都市景観】
〇景観重要建築物等の指定及び支援
〇景観法への対応

健やかで心豊かに暮らせるまち

【健康福祉】
●ブックスタート事業の実施
●在宅子育て家庭訪問支援事業の実施
〇次世代育成支援対策推進事業の実施
●小児医療費助成制度の拡充
●子どもと家庭の相談室の設置運営
〇障害者地域作業所の設置運営支援
●障害児放課後・余暇支援事業の実施
●特別養護老人ホームの整備
〇成人保健の拡充（歯周疾患検診）

【学校教育】
〇学校施設耐震診断・補強事業
〇不登校対策の充実
〇児童への安全指導

【青少年育成】
●子どもの家開館時間の延長

【スポーツ・レクリエーション】
〇こもれび山崎温水プールの運営事業
〇見田記念体育館の運営
〇スポーツ振興基本計画の策定
〇スポーツ施設予約システムの導入

安全で快適な生活が送れるまち

【地域安全】
〇既成宅地等防災工事費の助成
〇放置自転車対策事業の充実
●安全・安心まちづくり事業の推進
●消防庁舎の建設準備（今泉出張所）
●消防団無線整備事業の拡充
●消防団器具置き場の建設

【市街地整備】
〇鎌倉駅周辺地区の整備
〇深沢地域国鉄跡地周辺の整備
〇大船駅東口市街地再開発事業の推進
〇大船駅周辺整備構想の推進

【道路整備】
●生活道路の整備（小袋谷こ線橋補強工事等）
〇岩瀬今泉周辺交通対策（測量調査等）の実施
●小町踏切改修事業の実施

活力ある暮らしやすいまち

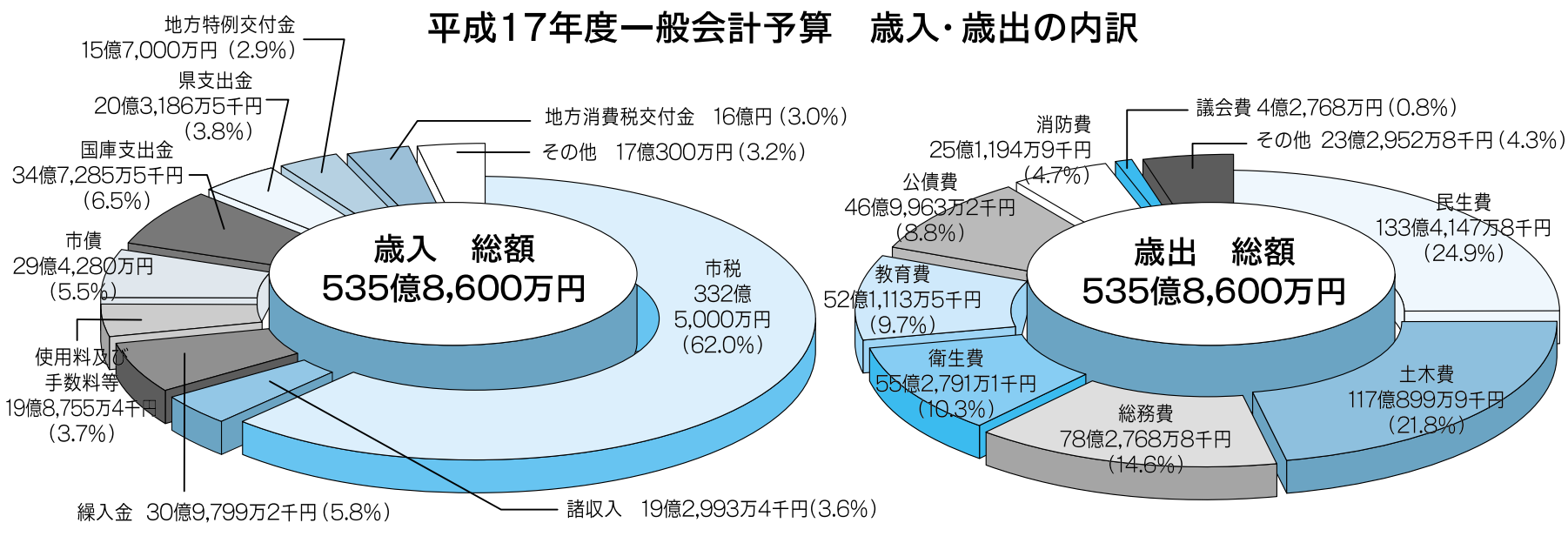
【地域情報化】
〇電子申請の推進
●電子入札システム共同運営事業の実施

【産業振興】
〇産業振興計画の推進（商店街元気ｕｐ事業）
●モデル商店街整備事業の実施

【観光】
〇公衆トイレの整備

平成17年度予算総括表（前年度当初予算との比較）

（単位：千円、％）

会計名		平成17年度	平成16年度	比較	伸び率
一般会計（減税補てん債借り換え分を除く）		53,586,000（53,586,000）	58,580,000（53,250,000）	△4,994,000（336,000）	△8.5（0.6）
特別会計	下水道事業	9,056,700	9,154,800	△98,100	△1.1
	大船駅東口市街地再開発事業	353,300	357,800	△4,500	△1.3
	国民健康保険事業	13,725,900	13,148,000	577,900	4.4
	老人保健医療事業	16,105,100	16,451,500	△346,400	△2.1
	公共用地先行取得事業	828,500	1,297,300	△468,800	△36.1
	介護保険事業	9,672,900	8,768,600	904,300	10.3
	特別会計合計	49,742,400	49,178,000	564,400	1.1
総合計（減税補てん債借り換え分を除く）		103,328,400（103,328,400）	107,758,000（102,428,000）	△4,429,600（900,400）	△4.1（0.9）

平成17年度一般会計予算　歳入・歳出の内訳